

令和2年度「学校教育をよりよくするためにいただいたご意見」より

塚越小学校

本年度も本校の教育について、様々なご意見をいただき、ありがとうございました。いただきましたご意見はすべて職員に周知し、今後の教育活動の推進に役立てて参りたいと思います。いただきましたご意見の中でも、特に共通して多かった項目について、回答させていただきます。

○新型コロナウイルス感染予防に伴う学校行事等の中止を受け、代替行事等について



コロナの関係ではほぼ全ての行事が中止になった。仕方がないことだが、制限された中でも何か出来ることはあったかなと思う。

行事中止を受け、子供たちの達成感や楽しみが減ってしまっていると感じる。コロナ禍でも出来る新たな楽しみを考えてほしい。



○年度当初の休校で学習できなかった内容を確実に履修することができるように計画を見直しつつ、学力保障を最大の目標として日々、教育活動にあたっております。しかしながら、学習すべき内容を履修できる見通しが見え始めてきた12月頃より、新型コロナウイルス感染予防策をしっかりと行う中で、各学年において、体育的活動を中心とした行事を計画し始めました。現在、緊急事態宣言が出されていますが、解除され情勢が落ち着いてきましたら、授業参観で公開できたらと考えております。

○6年生につきましては、小学校最後の行事がたくさん中止となっていることを受けまして、思い出を作るためにも2月下旬に学年行事を6年生の保護者の方々とともに計画しているところです。

○校内の備品や設備等について



「ジャングルジムの撤去は、事故防止の観点からとはいえ、やりすぎだと思う。」「校庭の遊具設備の充実を希望する。」「トイレの洋式をすべての学年にしてもらいたい。」「HP上の、『日本で一番抗菌化された学校の職員室』の内容の必要性を問う。」

○トイレの洋式化につきましては、市の予算の都合上、毎年一カ所ずつ洋式化しているところではありますが、保護者の方や学校からの強い要望（改修要望）として蕨市に継続申請してまいります。なお、清掃につきましては、コロナ禍ということもあり、市で新たに職員を採用し、トイレや水道、流し等の清掃にあたっております。また、業者による清掃も年間1回、今年度は実施できませんでしたが、ふれあいワークデー時に保護者の皆様による清掃が年間3回行われています。しかしながら、臭いの原因は床下の配管の老朽化によるものとの業者からの指摘もあります。蕨市に引き続き強い要望を出しながら、今後もできることから日々の清掃と管理を行ってまいりますので、お気付きの点がありましたら、引き続きご意見をいただければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

○校庭のジャングルジム等遊具の撤去につきましては、経年劣化により安全基準を満たさないということから撤去されることとなりました。事故が起きてからでは取り返し方がないので、ご理解をお願いします。

○「日本で一番抗菌化された学校の職員室」の必要性に疑問ということにつきましては、報道等で職員室の「3密」への不安の声が多く聞かれ、また、業者から無償提供の申し出がありましたので、児童や保護者の皆様に安心していただくために飛沫防止カーテンを設置し、ホームページ等で周知させていただきました。

○記名にアンケートの回収について



こういったアンケートは匿名でないと思わないと思う。

○ご記名いただくことでともによりよい学校を築いていくためのご意見をきちんと受け止めることができると考えております。

○教師の指導等について



席順を、背の高い子、低い子、目の悪い子などに配慮したほうがよいと思う。
机上にある飛沫防止ガードで見えにくい、聞こえにくい。
宿題の量の見直しをしてほしい。
学習面で、教えてもらっていない、言われなかったと話すことが多くある。
授業参観を増やすことで、教育レベルが向上すると思う。第三者の目線が入るので。



学習面において、できない子を見捨てるのではなく、もう少しフォローをしていただけるとありがたい。
オンラインの活用をこれからもすすめてほしい。
PCまたはタブレットの1人一台の導入をしてほしい。

○席順の配慮

→ 各学級の実態に応じて、最大限の配慮ができるようにしていきます。

○宿題の量や学習内容・指導方法等の確認・学習規律面・ルール等の共通理解

→ 学年会議等の時間を有効活用し、学級ごとに差が出ないように学年主任を中心に、「共通指導」ができるよう、教員間の「共通理解」を確実に図っていきます。

→ 子供たちへの指導の仕方（怒鳴り声）についても、指導の押し付けにならないように子供たちに寄り添いながら、毅然とした指導を行っていきます。

→ 上記とも関連しますが、丁寧な言葉による指導の徹底。教員間の「共通理解」が前提となった指導を徹底していきます。

○オンラインの活用

→ 連絡事項の共有など、さらに活用できるよう、職員研修を継続していきます。12月に児童一人一人に、市よりクロームブックを貸与されましたが、今後、学習コンテンツ等の充実なども進めていきます。オンライン授業については、選択肢の一つとして活用できるよう研修を進めています。

○学習に遅れがちな児童へのフォロー

→ オンライン、習熟度別など様々なご意見をいただきました。これらのご意見も参考にしながら、よりよい形で、一人一人を支えていく指導を進めていきます。

～最後に～

いただいたご意見を受けとめ、改善した取組等を学校だよりや懇談会等でお知らせしてまいります。ご意見ありがとうございました。

今後とも塚越小学校の教育活動充実のため、さらには未来を担う子供たちのために、学校と家庭と地域とが手を携えてまいりたいと存じます。引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。